

ソマノベース

VISION

「土砂災害による人的被害をゼロにする」

MISSION

「林業を通して土砂災害リスクの低い山林を増やす」

会社概要

【会社名】株式会社ソマノベース

【本社】和歌山県田辺市

【代表取締役】奥川季花【事業顧問】前田哲郎

【資本金】1,000,000円

【設立日】2021年5月25日

【役員】1名【従業員】6名(業務委託含む)

【事業内容】

林業界と他業界と繋ぐプロダクト・サービスを提供する。

- ・森林保全に関われる新しいカタチの観葉植物「MODRINAE」の一般販売
- ・植樹用苗木をオフィスで育てるプロダクト「MODRINAE for BUSINESS」の提供
- ・従業員や教育機関等向けのイベント・ワークショップ・セミナー企画・運営
- ・山林調査・企画・受託事業・カーボンニュートラル事業等

林業界と他業界、それぞれを繋ぐ通訳者として事業を行い、 社会を巻き込みながら"防災""森林保全"を進めていくのがソマノベースです。

林 業 \times 間 地点 X 他 界 業界交流 資源調査 戻り苗 セミナー 教育事業 戻り苗 プロダクト開発 若手林業家支援 デジタル支援 カーボンオフセット ワークショップ 視察・ツアー

メディア掲載等 100件以上

受賞歴

- ・ウッドチェンジアワード 2020 BRONZE 賞
- ・ジャパンウッドデザインアワード 2022 [一般社団法人日本ウッドデザイン協会]
- ソーシャルデザイン部門
- ・第7回価値デザインコンテスト [公益社団法人 日本青年会議所] 環境大臣賞
- ・第9回 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティション

[株式会社 日本政策投資銀行 / 一般財団法人 日本経済研究所] - DBJ 女性企業優秀賞

- ・わかやま環境賞「和歌山県] わかやま環境賞
- ・サスティナブルフォレストアクションアワード

[株式会社 Spero/ 林野庁] - グランプリ

·和歌山県認定創業者 - 認定

テレビ放送

- ・NHK 全国 おはよう日本「土砂災害を防ぐ 林業ベンチャーの挑戦」
- ・NHK 関西 ほっとニュース関西「土砂災害を防ぐ 林業ベンチャーの挑戦 |
- ・NHK 和歌山 ぎゅぎゅっと和歌山「土砂災害を防ぐ 林業ベンチャーの挑戦」
- ・関西テレビ 報道ランナー
- ・テレビ和歌山 6wakaevening「きのくに信用金庫「戻り苗」設置」

新聞掲載

- ・日本経済新聞「防災の逆説に挑む「戻り苗」」
- ・読売新聞「ドングリ植林 強い山へ」
- ・紀伊民報「ドングリ育て山づくり」

「二足のわらじで林業応援|

「森の価値や魅力体験」

「林業企業の森林保全企画」

「ドングリ拾って森を守ろう 回収箱3か所に設置」

「やりたい仕事地元に」

「政投銀の女性企業家表彰」

「田辺中3年生地元の仕事学ぶ「未来塾」卒業生が講師」

「田辺の地域課題に挑戦 地元と都市企業でビジネスづくり」

- ・和歌山経済新聞「和歌山・田辺の「ソマノベース」が苗木栽培キット販売 植林で防災」
- ・林政ニュース「観葉植物として苗木を育てる「MODRINAE」スタート」
- ・毎日新聞「ドングリで森林再生事業」

「森林の魅力小学生に 植林や木工など体験通じ」

「紀伊半島豪雨 11 年 犠牲の友思い防災活動 古里に植える希望の苗」

- ・朝日新聞「おうちで育てた苗 誰かの命を救うかも 大水害に遭った起業家の願い」
- ・ニュース和歌山「土砂災害減らす森づくり」
- ・熊野新聞「林業通じ減災の山づくりを」

事業開発の課題

森林・林業に関わる事業を行う場合以下のような壁にぶつかることが想定されます。

情報の壁

- 他業界より情報が少ない
- 現場のリアルな情報がない





マッチングの壁

- 林業関係者と接点を作りにくい
- 林業関係者を見つけるのが困難







コミュニケーションの壁

- 専門知識や現場のことがわからないと、話が上手く進まない
- 関係構築に時間を要する







持続可能性の壁

- 長期的に関係を保つことが難しい
- 現場作業以外の取り組みを長く続けることが難しい







| | アドバイザリー プラン | 調査 プラン | 実施支援 プラン |
|-----------|--------------------------------|-----------|----------|
| 林業に関するご相談 | | - | - |
| 現場調査 | _ | | - |
| ヒアリング | _ | | - |
| 山林管理・保育等 | _ | - | |
| 価格(目安) | 5万円/月 [~] (1h/月2回) | 40万円~ | 年間35万円~ |

アドバイザリープラン

森林・林業に関する事業開発の支援

サービスの説明:

これまで当社が蓄積してきた森林の知識や林業関係者とのつながりを活用し、新規事業のアドバイザー等として当社スタッフがお打ち合わせに参加します。



よくいただくご相談

- 新規事業開発を行いたいが、林業界のことについて詳しく分からない。
- 何をするかも検討中で、業界に詳しい壁打ち相手がほしい。
- 打ち合わせの時間以外にも、チャット等で相談したい。

アウトプットイメージ(達成できるGOAL)

● 注力すべき事業の明確化・事業を行う上での課題の設定や不明点の 解消・参入可否の検討ができる状態

費用例

- ① 月1回MTG(1h)・3ヶ月間 (チャット相談込み)
 - → 15万円
- ② 月1回MTG(1h)・12か月間 (チャット相談込み)
 - → 60万円

Point.01 必要に応じて専門家とのお打ち合わせの設定

具体的に、「〇〇」の業務に携わっている方と打ち合わせを設定してほしい等のご要望にもお応えできます。(その際、別途料金が発生しする場合があります)

Point 02 頻度や期間は柔軟に設定可能

「最低限だけ関わってほしい」「短期間だけ集中的に関わってほしい」等、柔軟にご対応可能です。

調査プラン

森林調査や実証実験の支援

サービスの説明:

事業に必要な森林の情報のリサーチ・ステークホルダーのリサーチやヒアリング等を行います。



よくいただくご相談

- やりたい事業はあるが、何を調べれば良いか分からない。
- フィールド選定や林業関係者との繋がり構築に課題を感じている。

アウトプットイメージ(達成できるGOAL)

- 事業実行にあたり、必要な情報を網羅的に収集・適切なフィールドの確保
 - 調査レポートのご提供
 - 案件に応じた適切なフィールド情報のご提供

費用例

- ① 立地調査・フィールド選定 → 70万円~
- ② ヒアリング調査・情報収集→ 40万円~
- ※調査のボリュームや数により変動します。

Point.01 幅広い人々に調査が可能

林業関係者やその地域に住む人々まで、幅広い方を対象にヒアリング調査が できます。

Point.02 細かいご要望に対応可能

多くの林業関係者の方々との繋がりがあるため、山の面積や場所、山の状態など、事業に必要なフィールドを多くの山林の中から選定・ご提案できます。

実施支援プラン

山林管理や現場でのサポート

サービスの説明:

樹種の試験やフィールド選定まで終了し、いよいよオリジナル戻り苗実施へ。 実施後の山林管理を行い、山の状況を見守ります。



よくいただくご相談

- 物理的な距離があるため、定期的に見ることが難しい。
- 山の管理・保守ができないので、代わりにやってほしい。

アウトプットイメージ(達成できるGOAL)

- プロによる適切な森林管理
 - 最適なタイミングでの下刈り等の保育作業
 - 山林情報の定期的な状況報告

費用例

植樹後の山の管理・経過観察 (下刈り作業等含む)

→ 100万円~/年(1ha)

※管理する山林の面積により 変動します。上記は目安です。

Point.01 一貫サポートである強み

企画相談やフィールド選定から一貫して関わらせていただくことにより、今後どのよう に山を活用していくか等、山林を活用したさらなる施策策定のご支援もできます。

Point.02 コミュニケーションの壁を解決

業界的にオンラインツール等の使用が浸透していない中で、物理的な距離があることにより、林業関係者とこまめで繊細なコミュニケーションは都市部からでは取りづらくなる課題を解決できます。

某電力会社様が森林に関わる新規事業の立ち上げを構想。森林に関する知識や繋がりがないため 長期的に打ち合わせへの参加と関係者の紹介等をご依頼。

代表奥川が月に1度お打ち合わせに参加。森林へのご訪問や、事業立案に必要な現場調査 (現場のどこに課題があるかなどのリアルをヒアリング調査する)を行う。

【当社からの提供】奥川が担当

- ✓ 月に1度オンライン MTG参加(1h)
- ✓ その他チャットにて質問に回答
- ✓ 専門の方とのお打ち合わせの設定
- ✓ 森林に関するリサーチ等

【費用の目安】

合計 100万円(税抜)年間 内訳 60万円(税抜)月5万円×12か月(MTG参加) 40万円(税抜)ヒアリング調査(MTG参加)

✓ リサーチに関しては内容によって料金が異なります。 内容は要相談。





木育事業の展開先の開拓と、実施のご支援。 授業実施可能な高校を開拓し約半年間のプログラムを実施。 当方も授業のサポートとして参加し、当日までの運営や生徒への森林に関するレクチャー等を行った。

【当社からの提供】奥川が担当

- ✓ 2週間に1度のお打ち合わせの参加
- ✓ 授業ができる高校への問い合わせや学校との交渉
- ✓ 森林に関する授業の実施
- ✓ 当日の授業の運営
- ✓ 報告レポートの作成等







当社からご紹介・ヒアリング・ご協力依頼のできる林業事業体様(代表例)

※関係性があるということで協定等の契約を結んでいるわけではございません。 ※また目安の会社数ですので、その他地域等も対応可能です。ご相談ください。

【造林業】5社

- ✓ 和歌山県
- ✓ 北海道
- ✓ 東京都
- ✓ 徳島県
- ✓ 千葉県

【製材業】3社

- ✓ 和歌山県
- ✓ 和歌山県
- ✓ 奈良県

【苗木業】3社

- ✓ 和歌山県2社
- ✓ 北海道1社

【伐採業】9社(会社・個人)

- ✓ 和歌山県 × 5
- ✓ 東京都
- ✓ 奈良県
- ✓ 京都府
- ✓ 静岡県

【木工業】3社(会社・個人)

- ✓ 和歌山県 × 2
- ✓ 北海道

【その他】

- ✓ 業界団体
- (約800の林業・木材関係会社が加入)
- ✓ 大学・研究機関等